



芸南トピックス

馬鈴しょ選別機再始動



JA芸南地域の主力作物である馬鈴しょの選別機の一部を更新しました。

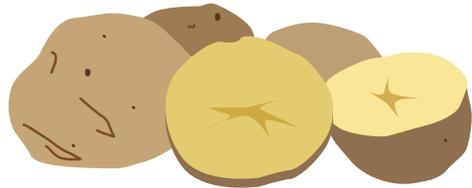
平成21年に導入し16年が経過したカメラ選別機は、老朽化等により使えない機能がありました。機器等の一部を更新し12月の秋作から再始動しました。試運転には(赤)馬鈴薯出荷組合の役員やJAの役員ら15人が出席。搬入から等級ごとの選別、さらに箱詰め封函までの動作を確認しました。担当する職員は「力作業が減りとても楽になった」と笑顔を見せていました。



▲馬鈴しょの流れを確認する生産者



▲新システムの説明を受けるJA関係者



令和7年度視察研修で江田島市を訪問しました



JA女性部芸南地区本部の部員ら22人は、11月に天然素材の紙で織られた壁紙「紙布」を製造している江田島市の津島織物製造(株)を視察しました。

紙布は、和紙を細かく裁断し、ひねりをかけて糸にし、丁寧に織り上げられた布で、現在では全国で工場が2社しか残っておらず大変珍しい織物です。同部員らは、女性部中町支部の部員さんに紙布を使ったカバンやコースターの制作を教わり交流を深めました。中町支部と中町支店のみなさんには大変お世話になりました。



▲江田島オリーブファクトリーで記念撮影



▲中町支部の部員さんとの交流風景



▲津島織物製造(株)を視察する部員



水稲 2月

先月に引き続き、土づくりをする時期となります

冬場の土づくりは稲の生育に大きく影響するので、有機物補給、土壌改良剤の施用を行ない耕起しておきましょう。

①有機物(10a当り) 次のいずれかを1t施用しましょう。

- ・牛ふん堆肥
- ・豊穰2号
- ・こだわり健肥

②土壌改良剤は水田の状態によって使い分けて施用しましょう。

・病気が多い水田では茎葉を強化し、病害耐性を高める「ケイ酸」を、根腐れが多い水田では根の発根強化に有効とされる「鉄分」を考慮して施用してください。

資材の使用例(※10a当り施用量) ケイカル 200kg (10袋)

ケイ酸主成分、倒伏防止、いもち病・こま葉枯れ予防に

ミネラルG 200kg (10袋)

ケイ酸・鉄分・石灰・苦土・マンガンとバランス良い改良資材

ミネリッチ 100kg (5袋)



ミネラルGのケイ酸・苦土を高めたいもの。生育・耐病強化に
土壌園 60kg (3袋)
高濃度でバランス良い改良資材。散布量を減らせる省力タイプ

石灰窒素 20kg (1袋)
年内に生ワラの上に散布。腐敗と微生物の増加を促進

アグリ革命 2kg (1袋)
酵素資材で、土壌環境に影響されることなく浮きワラガス沸きを減らさせる

水稲問 安浦店
TEL 082318412049
担当 桑原 伸明

野菜 2月

馬鈴しょの植え付けについて

種の植え付け時期と管理方法

植え付けは、2月上旬〜3月上旬までに行ないましょう。小さな種イモはそのまま植え付けることができますが、大きな種イモは切断して植え付けます。ウイルス病の感染対策のため、切断する時は鍋などに熱湯を用意し、包丁を5秒ほど漬けることで殺菌することができます。種イモを10個ほど切断したら、再度包丁を殺菌して使用してください。(ウイルスに感染した芋を無殺菌の包丁で切断すると、種イモに次々と感染するのでご注意ください。)

アブラムシの予防対策
アドマイヤー1粒剤・10a当り4kgを植え付け時に条撒きします。

一般園場①
・元肥(設計例)

馬鈴しょ有機特号を10a当り110kg施用
一般園場②
馬鈴化成888を10a当り130kg施用
馬鈴しょ有機特号を10a当り140kg施用

※マルチで植え付けると、保温効果で生育が早まり、5月頃の早期出荷が可能です。通常の露地植えはマルチ栽培の収穫が終わった後の6月頃から収穫開始となるため、組み合わせで植え付けると収穫遅れがなくなり、安定した品質と作業の分散化が期待できます。

マルチの種類 透明マルチ

地上昇効果は期待できませんが、光線が多く入るため、雑草が生えやすくなります。

グリーンマルチ

色がついており、保温効果は透明マルチに劣りますが光線の透過量が少ないため、雑草の発生を遅らせます。欠点として萌芽が外から見えにくく、穴が開けにくい点があります。近年はこちらの使用者が増加しています。

マルチ内の雑草対策

ゴーゴーサン乳剤を水1000ℓに対し薬剤300mlで溶く(使用時期は植え付け後、使用回数は1回のみ)または、ダイコンゾルを水1000ℓに対し薬剤200mlで溶く(使用時期は植え付け後、使用回数は1回のみ)を散布してマルチをかけましょう。

タマネギの防除・追肥について

※近年、べと病により多くの被害が発生しています。降雨が多く10℃以上

の多湿になると要注意です。なるべく早期から予防を行ないましょう。※本年も温暖な日が多く、早期の防除をおすすめします。

防除例

べと病・灰色かび病

※発病前予防として
ダコニール1000

1,000倍液(収穫7日前まで、使用回数6回以内)または
ジマンダイセン水和剤

500倍液(収穫3日前まで、使用回数5回以内)
※発病初期対策として
プロボーZ顆粒水和剤

1,000倍液(収穫7日前まで、使用回数3回以内)または
フオリオゴールド

1,000倍液(収穫7日前・使用回数3回以内)

タマネギの追肥について

2月上旬: 2回目として固形23号を1a当り4kg条間に施用しましょう。

3月上旬: 3回目として同じく固形23号を1a当り4kg条間に施用しましょう。

肥料は必ず3月上旬までに終了してください。肥大が遅れ、貯蔵性が悪くなり腐敗の原因になります。

生産工程管理日誌は必ず提出しましょう!
生産工程管理日誌は次期作の栽培計画に利用でき、事故から生産者・消費者を守る大事な記録です。農業使用には細心の注意を払い、正確な記入・提出をお願いします。

野菜問 営農経済課

TEL 0846-45-3360

担当 久保勝義

果樹

3月

かんきつ

中晩柑類の貯蔵管理の徹底

外気温が高くなると、貯蔵果の腐敗が増加します。

腐敗果の点検を行ない、朝の気温の低い時間帯に換気を行ないましょう。

温州ミカンのせん定

全体的に裏年で着花不足が予想されるため、かぶさり枝の除去を中心に軽めのせん定を行ない隔年結果是正に努めましょう。

また樹をゆったりとつくり、防除や収穫作業のしやすい園地となるようにしましょう。密植園は縮伐や間伐を行ないましょう。

中晩柑のせん定

各品種とも結実性が良い反面、樹勢が低下しやすいものが多いので、大玉生産のためには無駄な花を咲かせないことが重要となります。せん定する際には、短く弱い芽がたくさん出ている枝（5cm程度の芽が3本以上）をその下まで切返します。また中段・下段の下垂枝の整理が必要となります。

ただし、不知火・はるみ等で極端に樹勢の落ちている樹（葉色が悪く、上部に強い枝が無く、葉の大きさがかなり小さくなっているもの）では、温度と湿度の高い5〜6月頃の夏芽の伸長が良いことを利用し、樹の先端部の摘蕾・早期摘果を行なうことで、芽の充実が図れ、樹勢回復・大玉生産に繋がります。

春肥の施用

肥料不足は収量の減少、隔年結果の増大、中晩柑類の小玉化の原因となります。春肥は、温州ミカンで2〜4袋・中晩柑類6袋が基準です。詳しくは、2026年かんきつ栽培管理指針を参照ください。

春マシンの散布

12〜1月にマシン油乳剤を散布してない園では、3月上中旬に、クミアイアタックオイル（97%）80倍液を散布しましょう。併せて、発芽促進のため尿素300倍を混用しましょう。

中晩柑類は、枝に付いたかいよう病斑をせん定時に徹底的に除去し、3月下旬にICボルドー66D 40倍液を散布しましょう。なお、アタックオイルとの散布間隔は14日以上必要なので注意してください。

高接ぎによる品種更新

接ぎ木は3月下旬から行なうことができます。穂木は3月中旬に準備しましょう。

びわ

春肥の施用

2月に施用ができてない園では早急に実施しましょう。

10a当り 元気866・5袋・ブロウ・1袋

摘果

摘果は寒害被害の心配がなくなる3月上中旬以降から行ないましょう。一果房に残す果実数は1〜3個を目安に、果形が細長く果皮に張りがないものは寒害果の可能性が高いので優先的に摘果を行ないましょう。

いちじく

灌水

3月中下旬、地温が10℃近くになると根が活動し始めます。土壌が乾燥しているようであれば、温暖な日の午前中に灌水を行なうと芽揃いが良くなります。

敷きわら

4月中旬以降、5cm程度の厚さにわらを敷きましょう。これにより土壌の乾燥防止（灌水の省力化）、根の生育促進及び保護、雨の跳ね上がり防止による病気の軽減、雑草の抑制につながります。

農薬使用の注意点

- ・使用者自身の安全のため、農薬の製品ラベルに従った保護具を着用しましょう。
- ・環境への安全のため、周辺住民や農家に配慮し掲示版などで農薬の使用を事前に伝え、農薬が飛散してかからないように注意しましょう。
- ・作物の残留農薬が問題となっており、決められた作物種、使用量、使用時期、使用回数などを確実に守れば基準値を超えることはありません。

果樹問 安芸津アグリセンター

TEL 0846-45-10488

担当 JA広島果実連(株) 駐在技術員 栗木富生

2月の苗販売情報

今月の供給品目

品目名	品種名	販売予定	収穫予定
キャベツ	初恋	2月中旬～	5月中旬～
ブロッコリー	ハイツSP	2月中旬～	5月中旬～

※在庫・価格等詳細については随時お問合せください。
※特注品についても相談の上、対応致します。

JA安芸津アグリセンターでは、直売所などJA出荷者の支援として、128穴セルトレイでの野菜苗の生産・供給を行なっています。数に限りがありますので、お早目にお問合せ頂ぎぜひご利用ください。



128穴セルトレイ



(商品例)キャベツ苗

自然に恵まれ「人と人との豊かな生活」がそこにある

あなたとわたしの
ふれあい市



JAひろしま ふれあい市安芸津店

東広島市安芸津町風早647番地8

ふれあい市は、『農業者の所得増大』『農業生産の拡大』『地域の活性化』を基本目標とし、地産地消に取り組んでいます。



2月
柑橘の
おすすめ

みなさんこんにちは☆

立春も過ぎ、春が始まりましたが、まだまだ寒い日が続きますね♪
ふれあい市には色々な柑橘が揃っていますよ～。

せとか

柑橘の女王。
ジューシーで濃厚な
甘さが特徴。

はるか

後味さっぱりとした
爽やかな甘さが特徴。

しらめひ

果実上部のデコが特徴。
歯ごたえのある甘い果実。

はるみ

甘くてジューシー。
手で皮がむけ内袋ごと
食べられるのが特徴。

晩白柚

柑橘類の中で最大の大きさ。
糖度が高く酸味少なめ。

はっさく

ほのかな苦みと
独特な食感が特徴。
毎年根強い人気。

出荷会員募集中

自慢の農産物を出荷してみませんか？
興味のある方は下記の連絡先までお問い
合せください。

0846-46-1166

ふれあい市安芸津店 担当：松本まで

まだまだ品種がありますので、
ぜひ食べくらべてください♪

※写真はイメージです。